週刊アミューズメントジャパン
Weekly Amusement Japan
©2010 Amusement Press Japan Inc.
editing & publishing／Amusement Press Japan
planning & production／Amusement Promotion
／Up Grade　printing／Four Plus One
本紙記事の無断転載を禁じます。

HEAD LINE

2面 新機種紹介
パチンコ
「CRスーパー海物語IN沖縄 桜バージョン」三洋物産
パチスロ
「デジスロA」ベルコ ／「鮫伝説」大都技研
「青ドン～花火の匠～」エレコ

3面
●「慶次」オフィシャルPRユニット・インタビュー
●新中古機流通制度は6月1日運用開始をめどに
●「ぱちんこ情熱リーグ」初代チャンピオンに「駅前ペリカン」

5面
●地元商店街の防犯カメラ設置に協力 船橋遊技場防犯組合
●遊技産業健全化機構の名を悪用した詐欺に注意
●連載コラム　ういち

●「CR華牌Ⅱ」プレス先行試打会　奥村遊機
●「CR花の慶次～愛」先行導入　ニューギン

2010年（平成22年）3月1日　月曜日　第215号（毎週1回発行）
APJ
本新聞はヤマト運輸(株)に委託して、ポスト投函方式でお届けしています。（郵便物ではありません）
パチンコ・パチスロ最新機種速報
週刊アミューズメントジャパン
Weekly Amusement Japan
2010年 3月1日（月曜日）
編集・発行所　株式会社アミューズメント プレス ジャパン　〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-21-10 えびすアシスト5F　TEL.03-5447-0555　http://www.amusement-japan.co.jp

パチンコ営業戦略に

ダイコク電機 DK-SISデータ

稼働重視か、粗利重視か

ダイコク電機がこのほど全国主要4都市で開催したセミナーでは、DK-SISデータを基に、昨年8月から今年1月の営業状況を分析した。それによると、パチンコ4円貸しでは、稼働時間が減少しているものの、1時間当たりの利益金額を示す時間粗利は上昇しており、利益重視の営業を行っている実態が浮き彫りになった。

低玉貸し増加でパチンコ台粗減

DK・SISに登録されている全店のパチンコ・パチスロ業績を合わせた平均データを見ると表1、09年8月以降、稼働時間、台売上、台粗利は前年同月を下回り続けている。中でも台粗利の減少率は大きく、09年8月以降の平均増減率はマイナス3・8ポイントとなっている。

このデータについてダイコク電機コンサルタントチーム上席講師の山岸義幸氏は「09年前半は過去最高の台粗利を記録し続けていた。後半だけを見ると08年に比べて業績は悪化したように思えるが、通年では08年も09年もそれほど変わらない」と述べ、直近だけのデータに惑わされないよう注意を促した。

パチンコ業績の09年8月以降の平均データでは表2、台売上、台粗利が全ての月で前年同月を下回っている。これは1円パチンコが増加したためと思われる。08年8月の遊技機全体における1円貸しの設置シェアは、わずか5・3%に過ぎなかったが、10年1月時点で12・5%まで増加しており、それにつれてパチンコ全体の台売上、台粗利が低下したようだ。稼働時間も12月を除く全ての月は前年同月を下回っているが、微減にとどまっているのは、1円貸しの設置シェアが増加したためと考えられる。

4円貸しは辛めの営業に

パチンコの時間粗利（1時間当たりの利益金額）は、前年同月を下回ることがあるものの、08年同様に高水準を維持している。

山岸氏は「1円パチンコの台数シェアが増えているのに、時間粗利の減少幅が台粗利より小さいのは、4円貸しの時間粗利が増えているため」と指摘する。

事実、4円貸しの時間粗利を見ると、08年1月は880円だったのに対し、09年1月で1010円、10年1月には1050円と1000円を超えている（表3）。山岸氏はその要因として、時間粗利が1300円に達しているMAXタイプの設置シェアが、21・2%にまで拡大していることにあるのではないかと推測する。

「これまで、パチンコ全体の時間粗利は、高い時期でも900円前後だった。今は通常時でも1000円を超えており、こうした状況にあって稼働の上昇を求めるのは難しい」とし、粗利を重視するのか、稼働を重視するのか、ホール経営はどちらかの選択が迫られている時期だと訴えた。

パチスロは新台導入が鍵

パチスロ業績の09年8月以降の平均データを見ると（表2）、稼働時間、台売上、台粗利ともに、波はあるが、前年同月とほぼ変わらない数字で推移している。この波は、新機種が発売されるタイミングによって引き起こされるものと考えられる。

山岸氏は「業績が下がりやすい10月、11月に前年同月割れしなかったのは、これ以上業績が下がることはないと考えられ、今後業績が上がっていくことを予感させる」という。そのひとつの兆候として、今年1月に入り、平日のパチスロ稼働がパチンコ稼働を上回ることがあることを挙げた。

また、パチスロ営業は、パチンコ営業以上に二極化が進んでいるという。DK・SISでは、ホールを業績ごとに10段階にランク分けしており、パチンコの新機種を導入しているホールの平均値は6・5だが、パチスロは7・5と高く、業績上位のホールと、業績下位のホールとの差が開いている。

「業績上位のホールは、適切な新台導入を行うことで業績をとげている。今このタイミングで良い機械をしっかり導入すれば、どのホールも業績を挙げるチャンスがある」

セミナーではこのほか、低玉貸し導入店舗の現状も紹介した。それによると、1円貸しの導入店舗は10年1月時点で65%にまで大幅に伸びている。また、損益分岐割合は、10年1月時点で15割以上の店舗が67%、11割以下の店舗が18%と、低損益分岐への流れが進んでいる。

DK-SISによる

表1　全店・業界平均データ

種別	項目	年度	8月	9月	10月	11月	12月	1月
全店	稼働時間	2009年	5.0時間	4.7時間	4.6時間	4.6時間	4.7時間	5.0時間
		2008年	5.2時間	4.9時間	4.7時間	4.7時間	4.8時間	5.1時間
	台売上	2009年	26,300円	25,100円	25,000円	24,500円	25,700円	27,000円
		2008年	28,700円	27,100円	25,900円	25,800円	26,900円	28,200円
	台粗利	2009年	4,260円	3,940円	3,840円	3,850円	4,080円	4,390円
		2008年	4,490円	4,090円	3,930円	4,010円	4,270円	4,550円
		増減率	94.9%	96.3%	97.7%	96.0%	95.6%	96.5%
	時間粗利	2009年	860円	840円	830円	840円	860円	880円
		2008年	860円	830円	840円	860円	890円	890円

稼働時間：パチンコは1分間に83個（約5000個/時間）、パチスロでは1分間に33枚（約2000枚）の稼働と定義し時間へ換算したもの
台売上：貸玉再プレイを実施している場合、再プレイ玉も売上として考慮して売上。（データ項目は補正台売上）
台粗利：貸玉再プレイを実施している場合、再プレイ玉も売上として考慮したときの粗利。（データ項目は補正台粗利）
また、サービス玉を提供（手数料サービス等）している場合は、サービスによる負担分も考慮している。（データ項目は台粗利指標）
時間粗利：1時間当たりの利益金額。時間粗利＝台粗利÷稼働時間

表2　パチンコ&パチスロ・業界平均データ

種別	項目	年度	8月	9月	10月	11月	12月	1月
パチンコ	稼働時間	2009年	5.1時間	4.8時間	4.7時間	4.6時間	4.8時間	5.0時間
		2008年	5.5時間	5.1時間	4.8時間	4.8時間	4.8時間	5.1時間
	台売上	2009年	28,700円	27,000円	26,600円	26,000円	27,700円	28,700円
		2008年	32,200円	30,300円	28,700円	28,200円	29,100円	30,700円
	台粗利	2009年	4,520円	4,200円	4,060円	4,030円	4,300円	4,620円
		2008年	4,870円	4,440円	4,240円	4,280円	4,530円	4,850円
	時間粗利	2009年	890円	870円	870円	870円	900円	920円
		2008年	890円	870円	890円	890円	930円	940円
	台数シェア	2009年 4円	61.2%	60.7%	60.3%	60.4%	59.7%	59.6%
		2009年 1円	10.6%	11.0%	11.5%	11.9%	12.5%	12.5%
		2008年 4円	63.9%	63.7%	64.0%	63.7%	63.7%	63.4%
		2008年 1円	5.3%	5.8%	6.2%	6.6%	7.2%	7.2%
種別	項目	年度	8月	9月	10月	11月	12月	1月
パチスロ	稼働時間	2009年	4.6時間	4.4時間	4.6時間	4.5時間	4.6時間	4.9時間
		2008年	4.7時間	4.5時間	4.4時間	4.5時間	4.7時間	5.0時間
	台売上	2009年	21,200円	20,400円	20,900円	20,600円	21,400円	22,600円
		2008年	20,600円	19,700円	19,400円	20,000円	21,300円	22,200円
	台粗利	2009年	3,500円	3,310円	3,280円	3,300円	3,490円	3,770円
		2008年	3,600円	3,280円	3,190円	3,390円	3,630円	3,780円
	時間粗利	2009年	760円	740円	720円	730円	750円	760円
		2008年	760円	720円	720円	760円	760円	760円
	台数シェア	2009年 20円	27.4%	27.5%	27.3%	26.9%	26.9%	27.0%
		2009年 5円	0.8%	0.8%	0.9%	0.8%	0.9%	0.9%
		2008年 20円	29.6%	30.0%	29.3%	29.2%	28.5%	28.9%
		2008年 5円	0.5%	0.5%	0.5%	0.5%	0.6%	0.5%

表3　パチンコ貸し玉料金別業界平均データ推移

タイプ	09年機種	データ項目	08年1月	09年1月	09年11月	09年12月	09年1月
4円パチンコ	179機種	アウト	27,600個	25,300個	22,100個	23,300個	24,300個
	寿命 7.9週	台粗利	4,890円	5,130円	4,400円	4,750円	5,130円
	累計台粗利	時間粗利	880円	1,010円	990円	1,020円	1,050円
	423,900円	台数シェア	95.8%	89.6%	83.5%	82.7%	82.7%
	償却達成率	アウトシェア	95.6%	88.4%	80.2%	80.7%	80.0%
	72.1%	粗利シェア	97.7%	95.0%	91.1%	91.5%	91.7%
1円パチンコ	—	アウト	28,600個	29,400個	28,000個	26,800個	29,000個
	—	台粗利	2,360円	2,320円	2,110円	2,050円	2,210円
	—	時間粗利	410円	390円	370円	380円	380円
	—	台数シェア	4.2%	10.2%	16.5%	17.3%	17.3%
	—	アウトシェア	4.4%	11.7%	20.0%	19.4%	20.0%
	—	粗利シェア	2.1%	4.9%	8.6%	8.2%	8.3%

※シェアデータはパラエティを含んでいたいため、合計が100%未満となっている　●寿命週→登場してからSIS平均アウトを下回るまでの期間
●累計台粗利→寿命週を迎えるまでの台粗利の累計値　●償却達成率→寿命週を迎えるまでに累計台粗利が30万円を超えた機種の割合